

伊勢市観光統計から見る 伊勢志摩サミットが伊勢市の 観光に与えた影響

観光統計、観光統計【資料編】とあわせてお読みください。

【観光施設・宿泊施設】

平成28年5月の伊勢志摩サミット開催以降、伊勢市の観光情勢には好調な傾向が見られました。神宮参拝者数は外宮内宮ともにサミット後昨年より約1割増加したほか、せんぐう館や月夜見宮、二見興玉神社など主要観光施設の入り込み客数が増加しています。また、サミット開催月の5月は二見町の宿泊施設で対前年比約9割増となっています。

【交通】

伊勢市の観光の玄関口である伊勢市駅では、近鉄の乗車人数が10月以降昨年より約3%上回っています。内宮周辺市営駐車場では、特に6～8月に車の駐車台数が増加し、バスは9～12月がさらに増加しています。CANばすや伊勢市駅観光案内所、手荷物預かり所の利用件数も増となっており、特に公共交通機関、団体バスの利用者が増加したと考えられます。

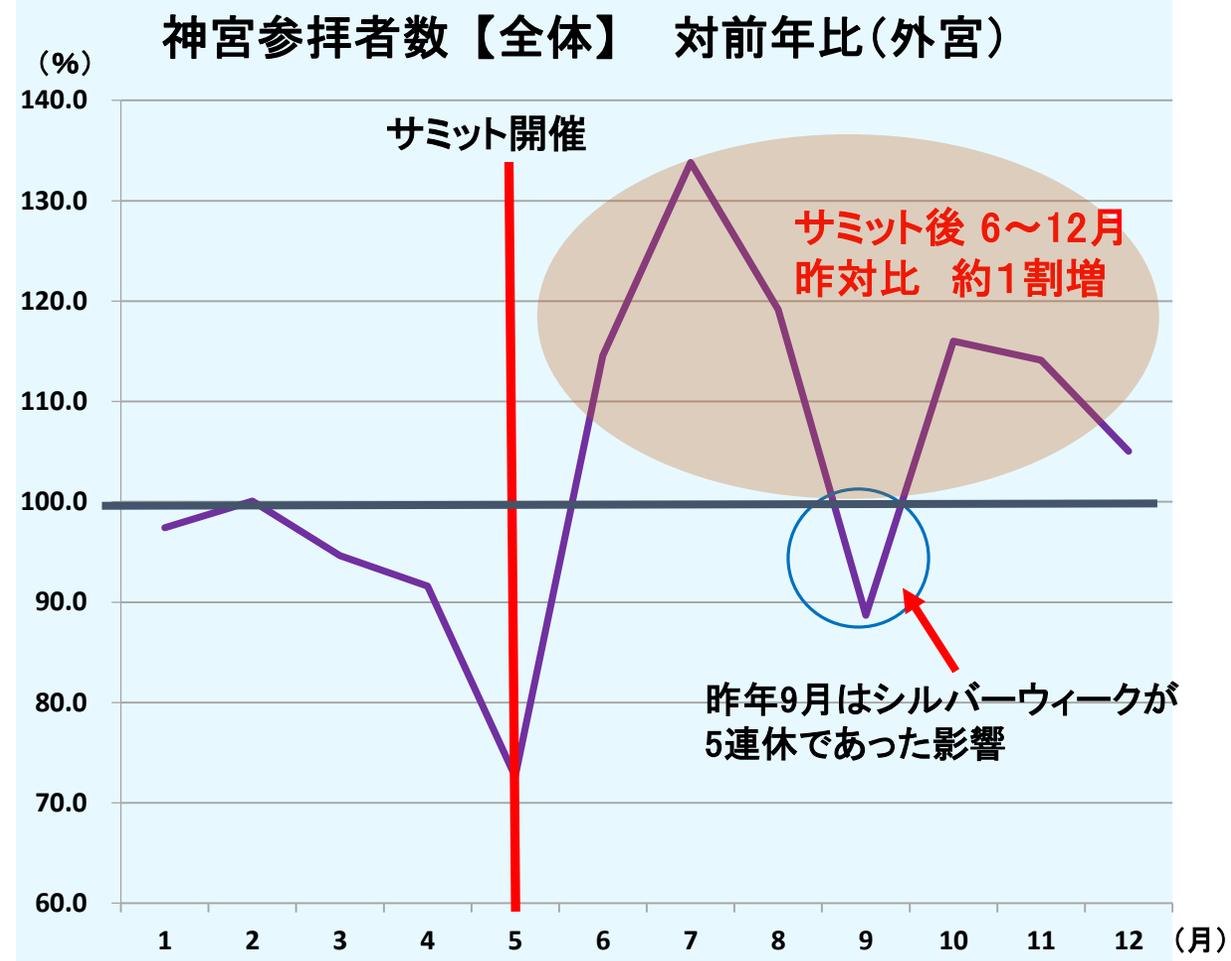
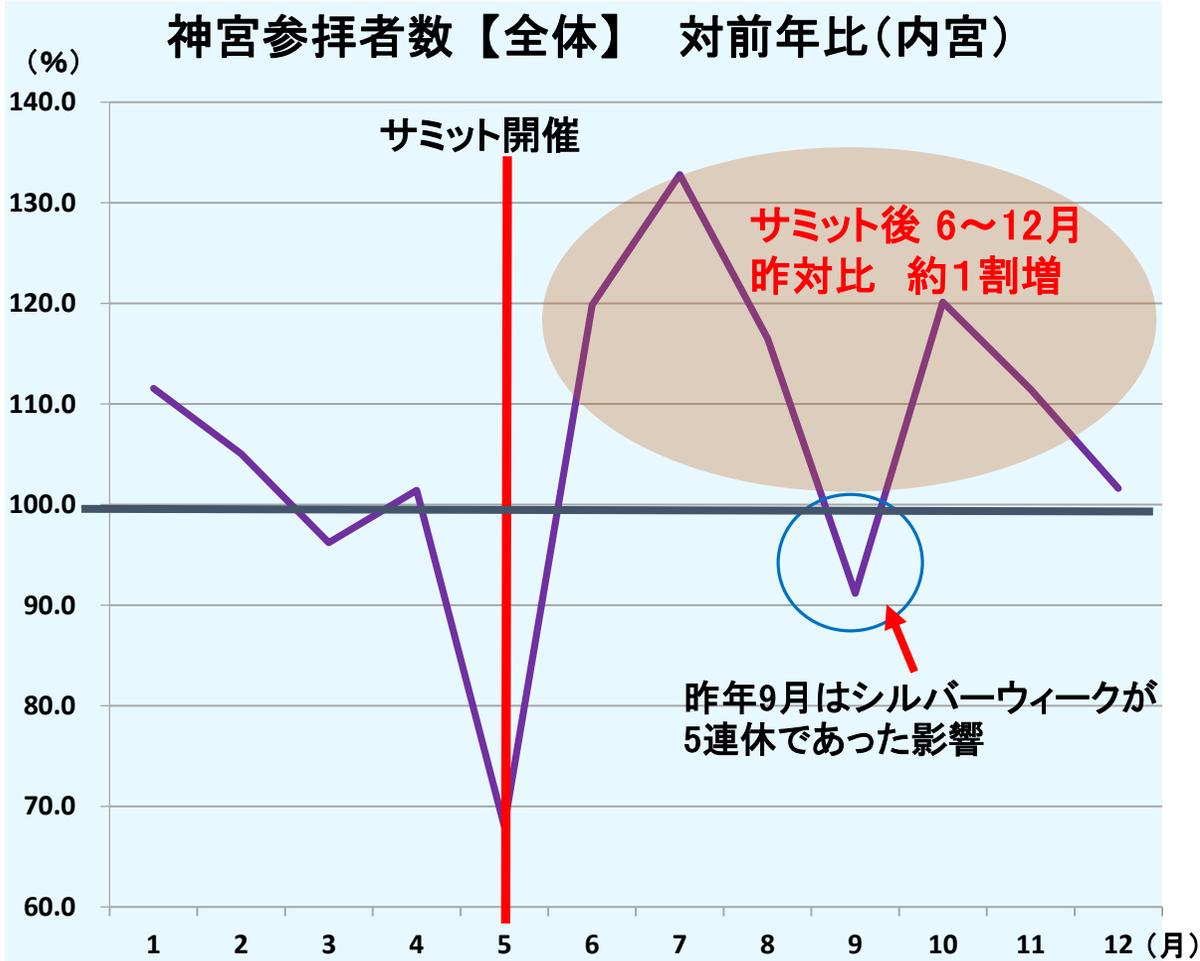
【その他】

また、お伊勢さん観光案内人(有料観光ガイド)利用者数もサミット後大幅に伸びており、伊勢をより深く知りたいと思う観光客が増加したと考えられます。

【外国人】

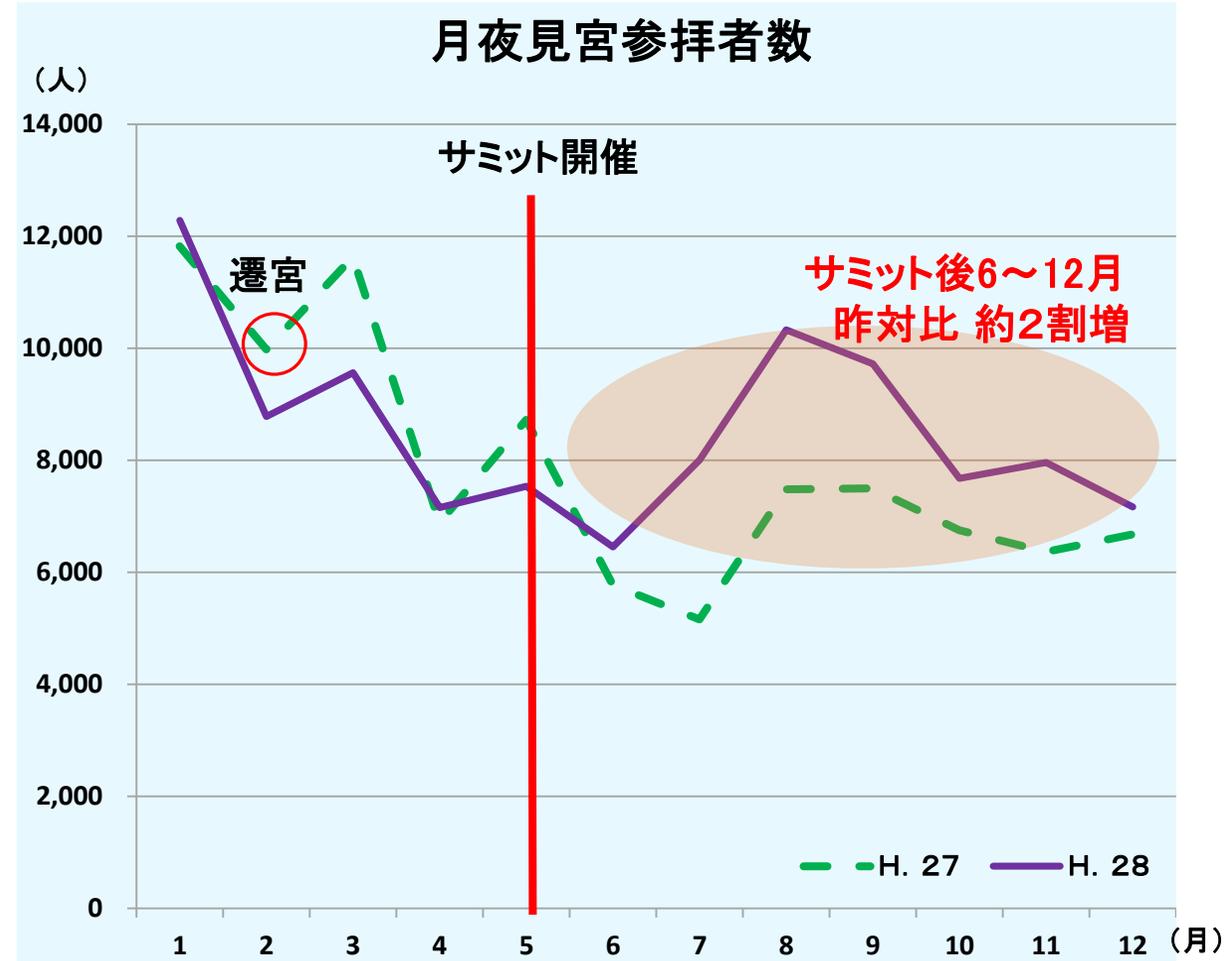
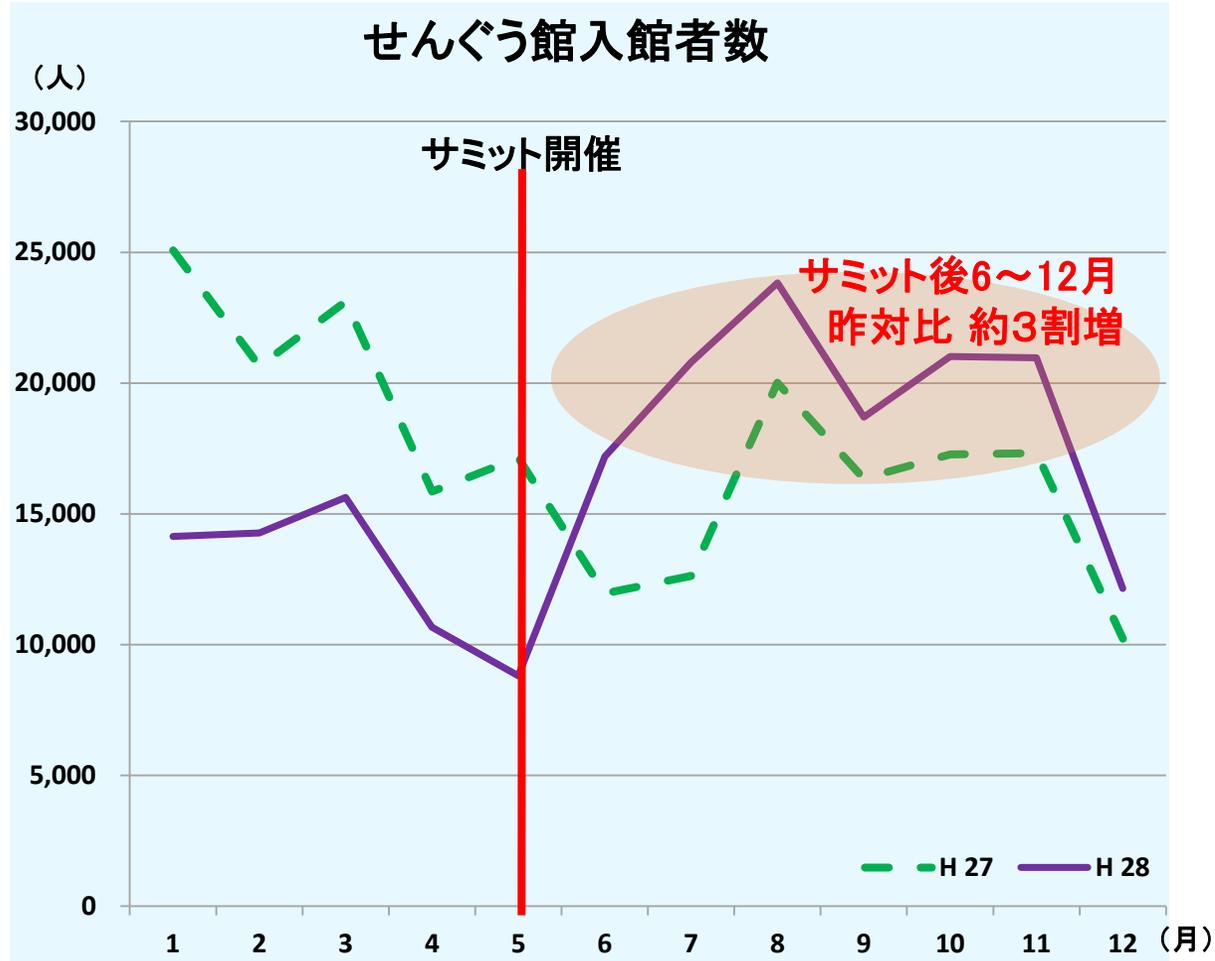
外国人観光客はサミット以前より増加し、対前年比で神宮外国人参拝者は112.2%、市内観光案内所における外国人窓口案内は148.8%となりました。これは本年の訪日外国人旅行者数が過去最高の2,404万人(日本政府観光局(JNTO)の推計値による)を記録したことが大きく影響していると推測されます。

神宮参拝者数



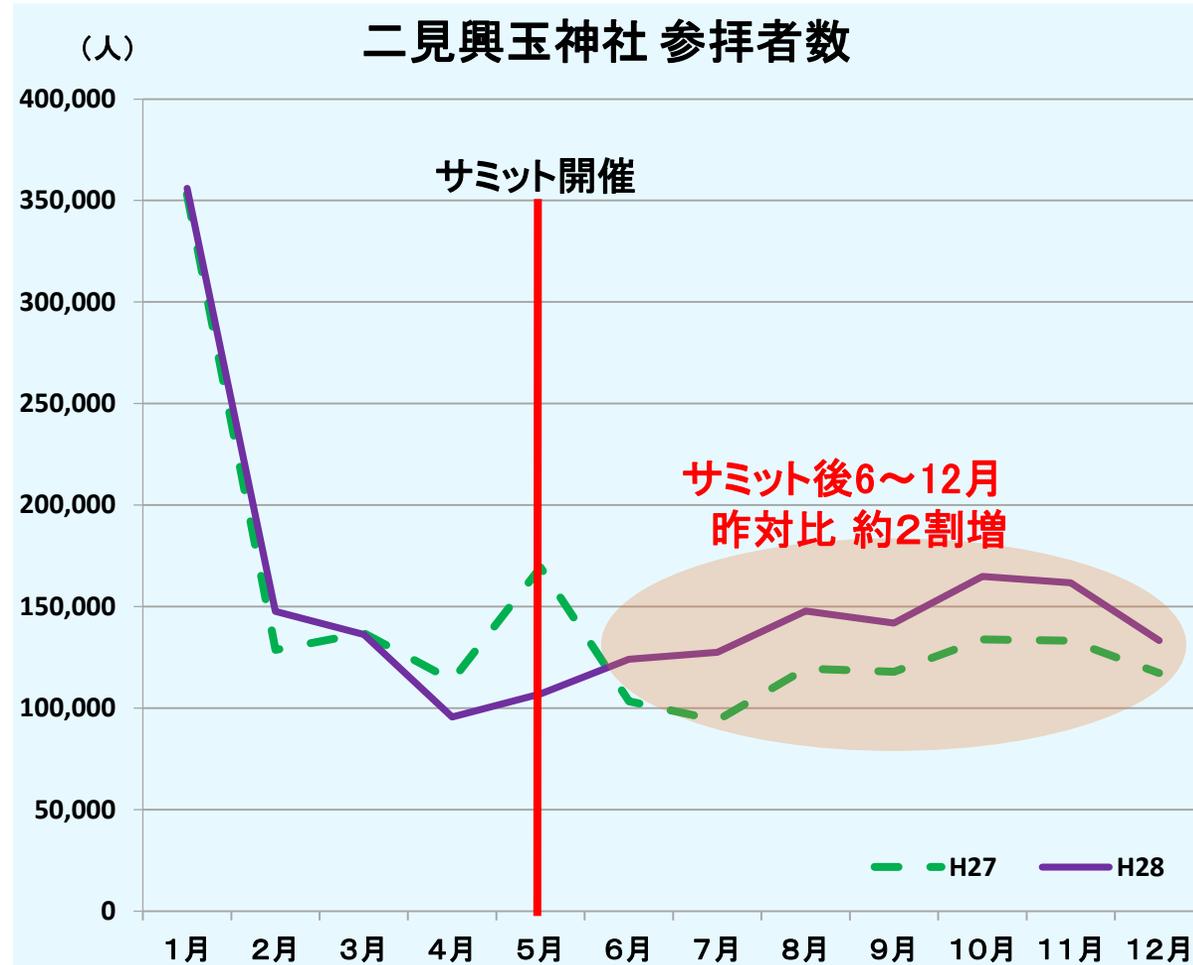
神宮参拝者数はサミット後、両宮とも増加。
ただし、9月は昨年シルバーウィークが5連休であったため、昨対比で見ると減少。

観光施設①



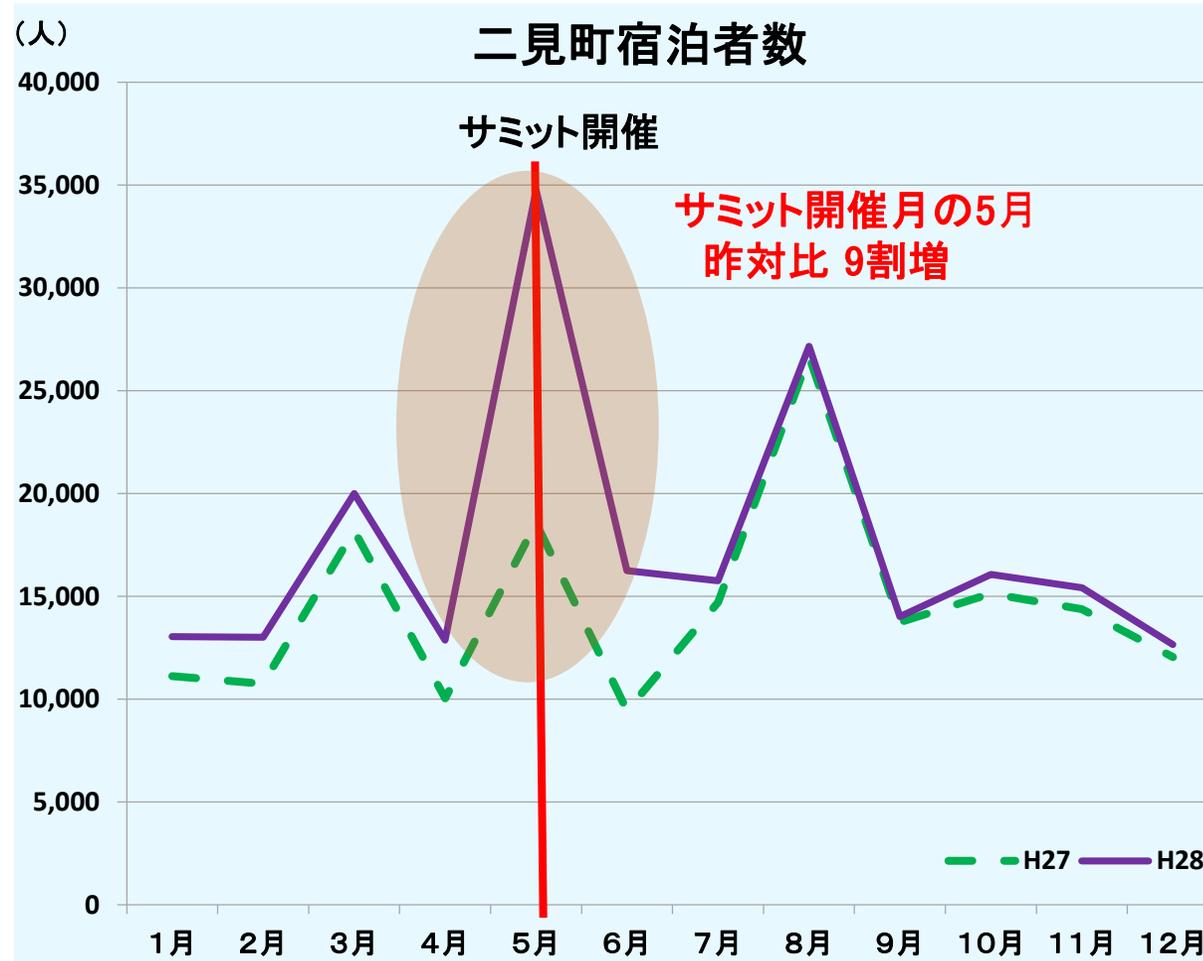
せんぐう館はサミット前は昨年より減少していたが、サミット後は伸びている。
サミットを契機にたくさんのメディア露出があった。TVで放映されたことも影響していると推測される。
月夜見宮はサミット後増加している。

観光施設②



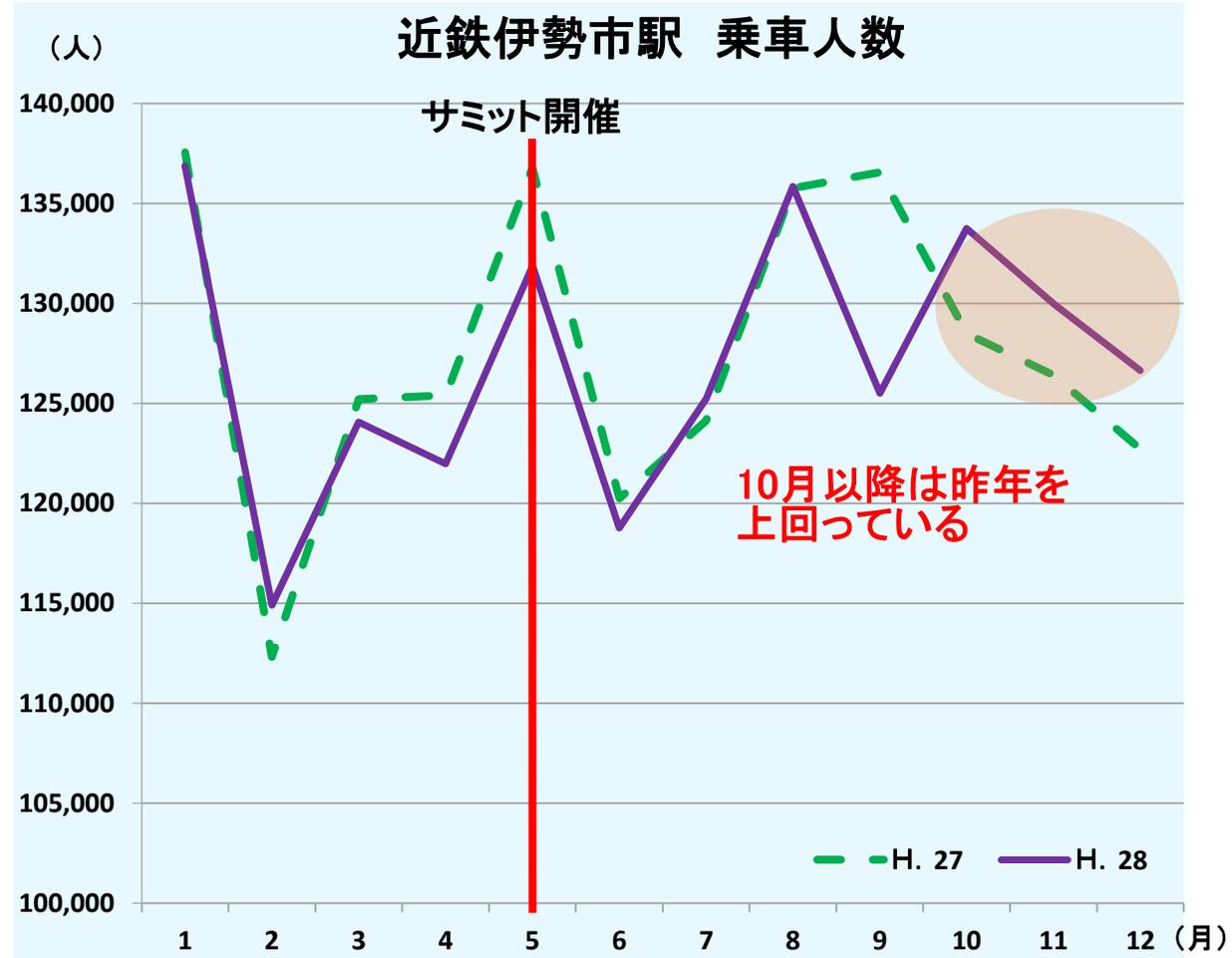
二見興玉神社はサミット後増加している。

宿泊施設



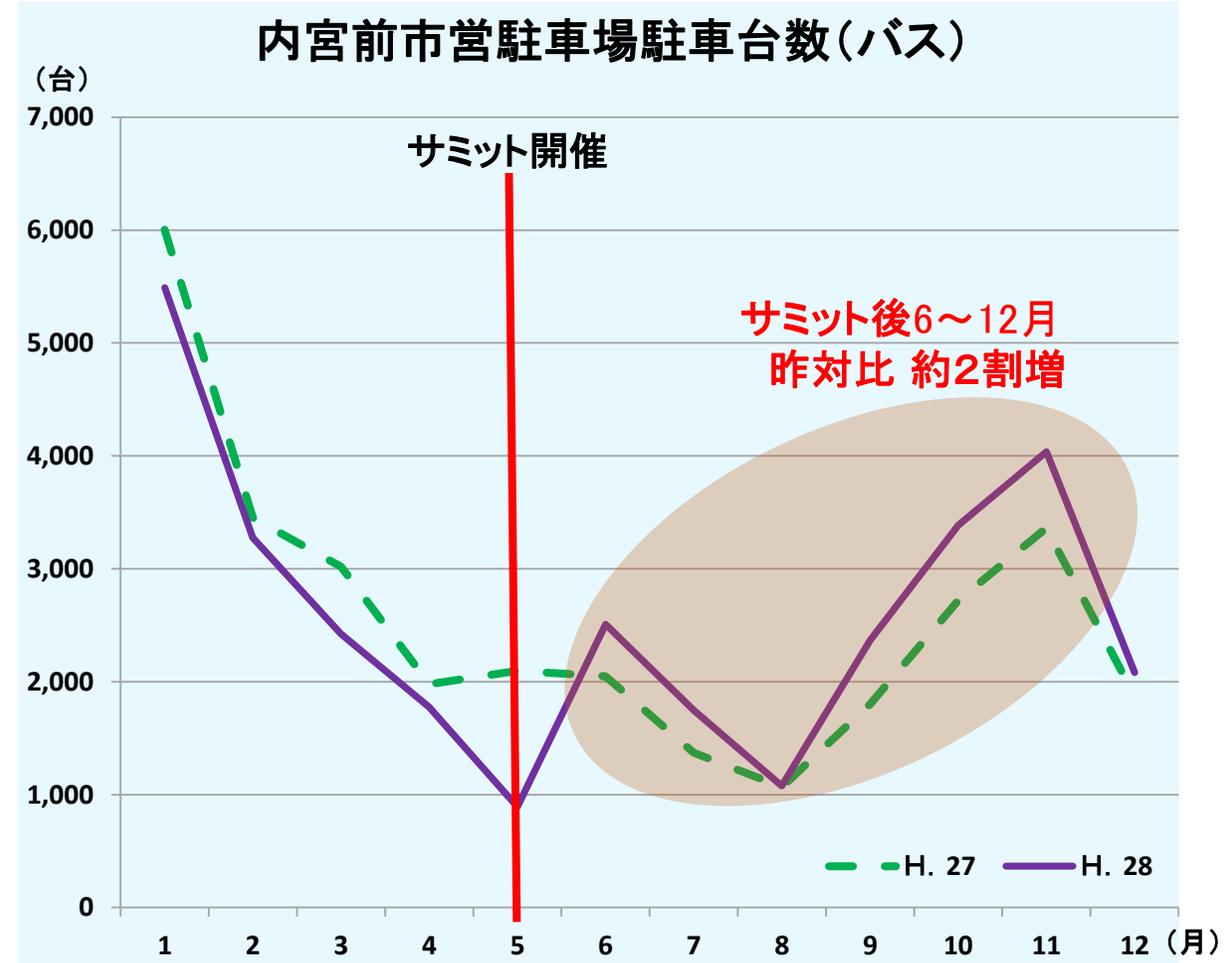
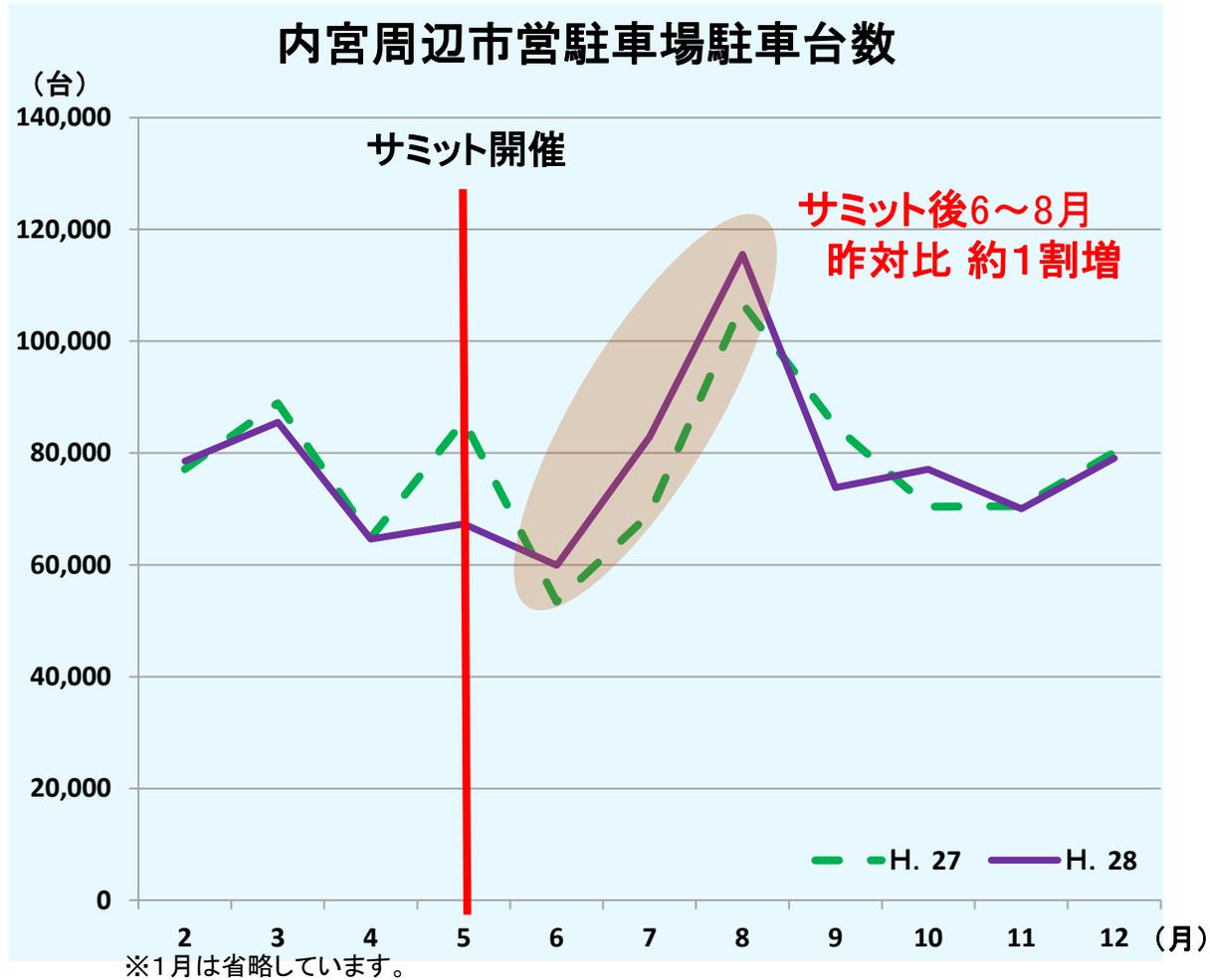
二見町の宿泊施設で、サミット開催月の5月には昨対比で9割増しとなった。
警備に当たった警察官等関係者の宿泊があったためと考えられる。

交通①



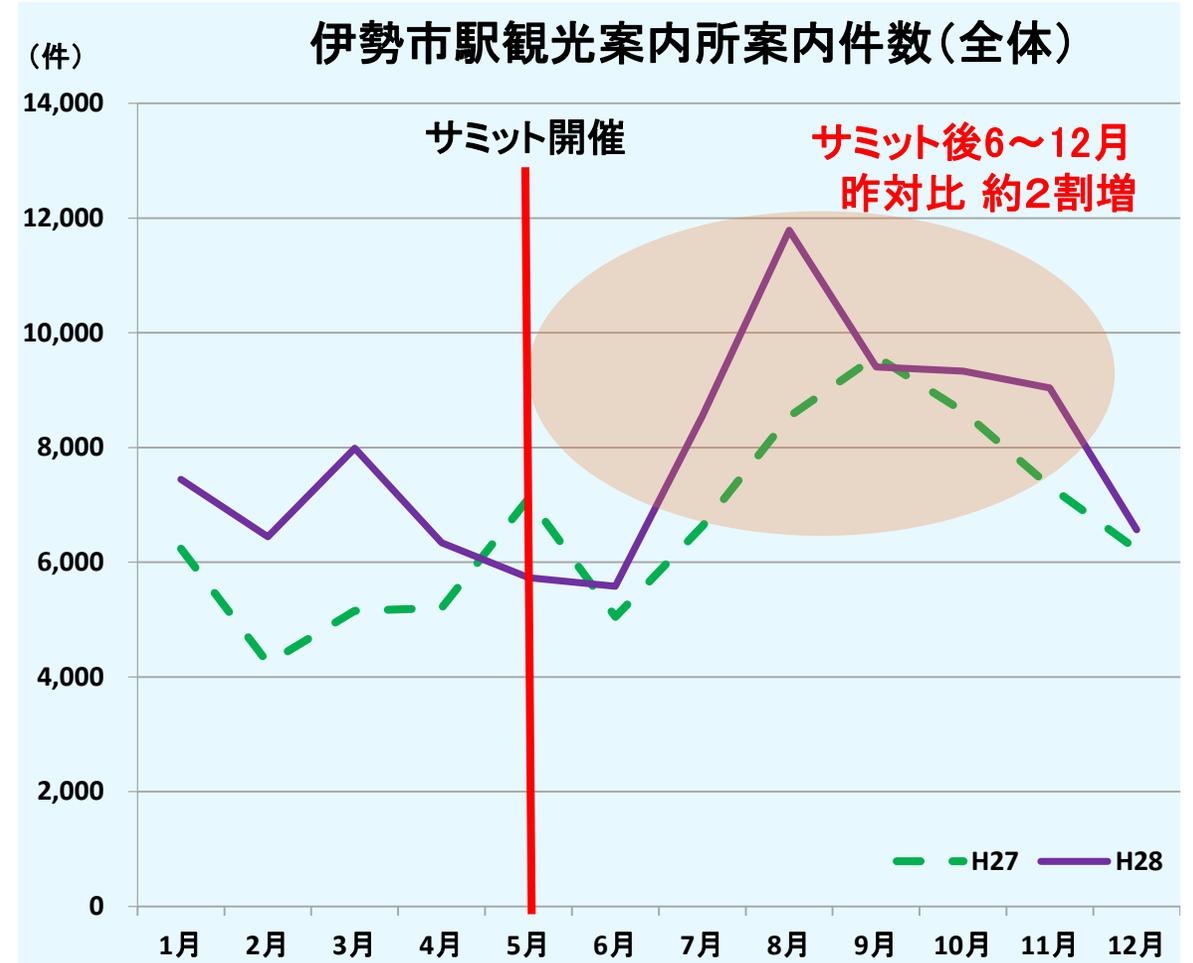
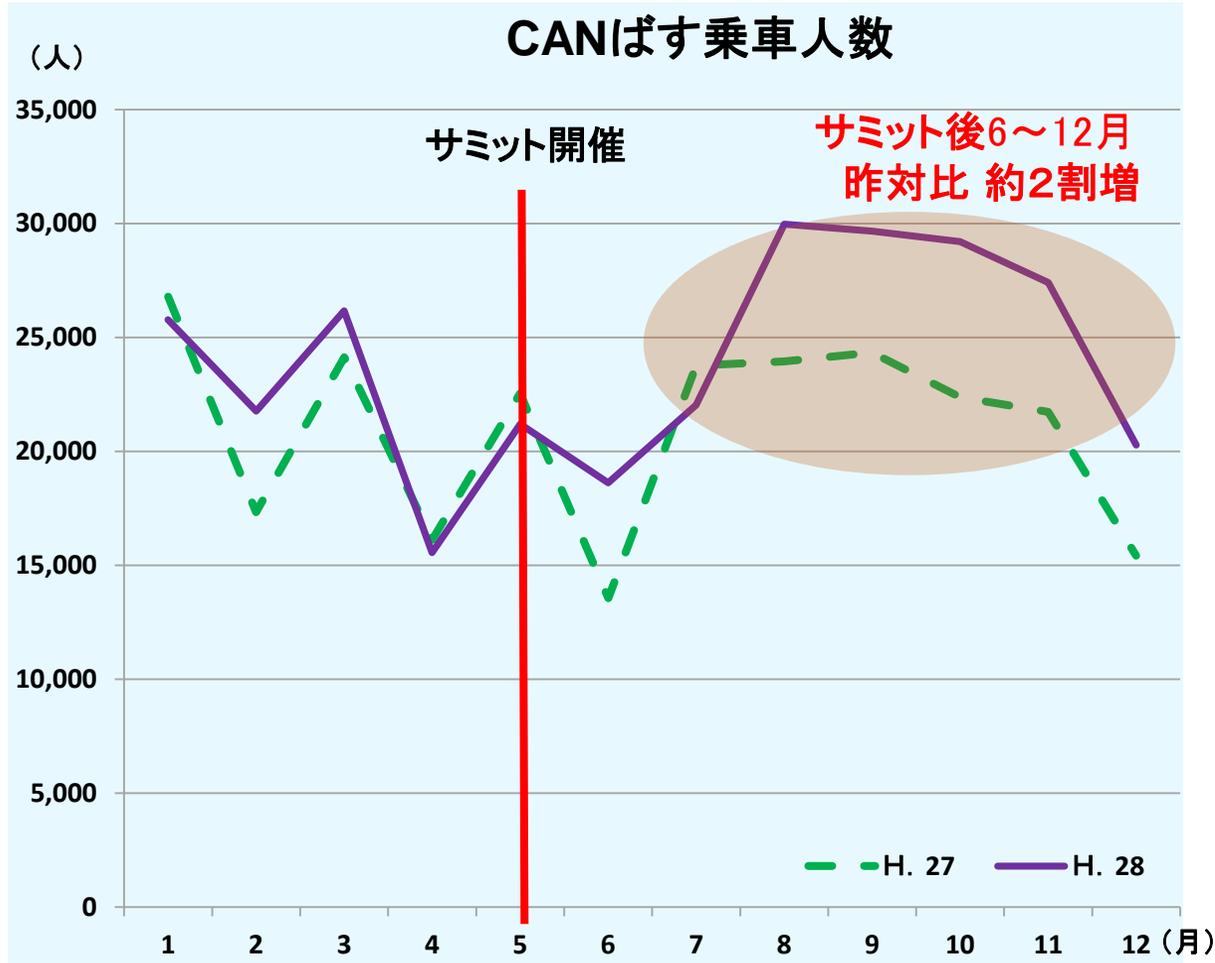
近鉄伊勢市駅の乗車人数は10月以降、昨年を上回っている。

交通②



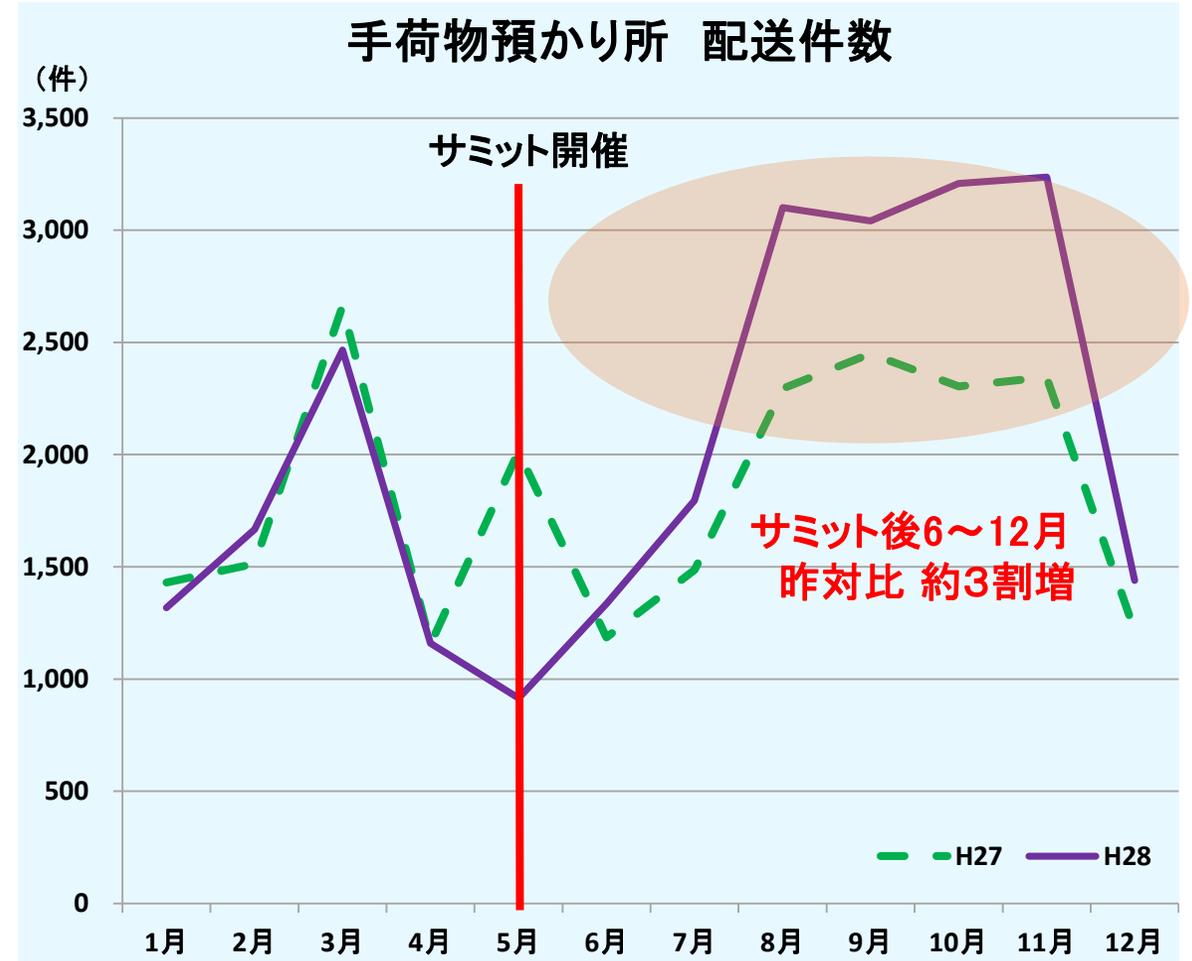
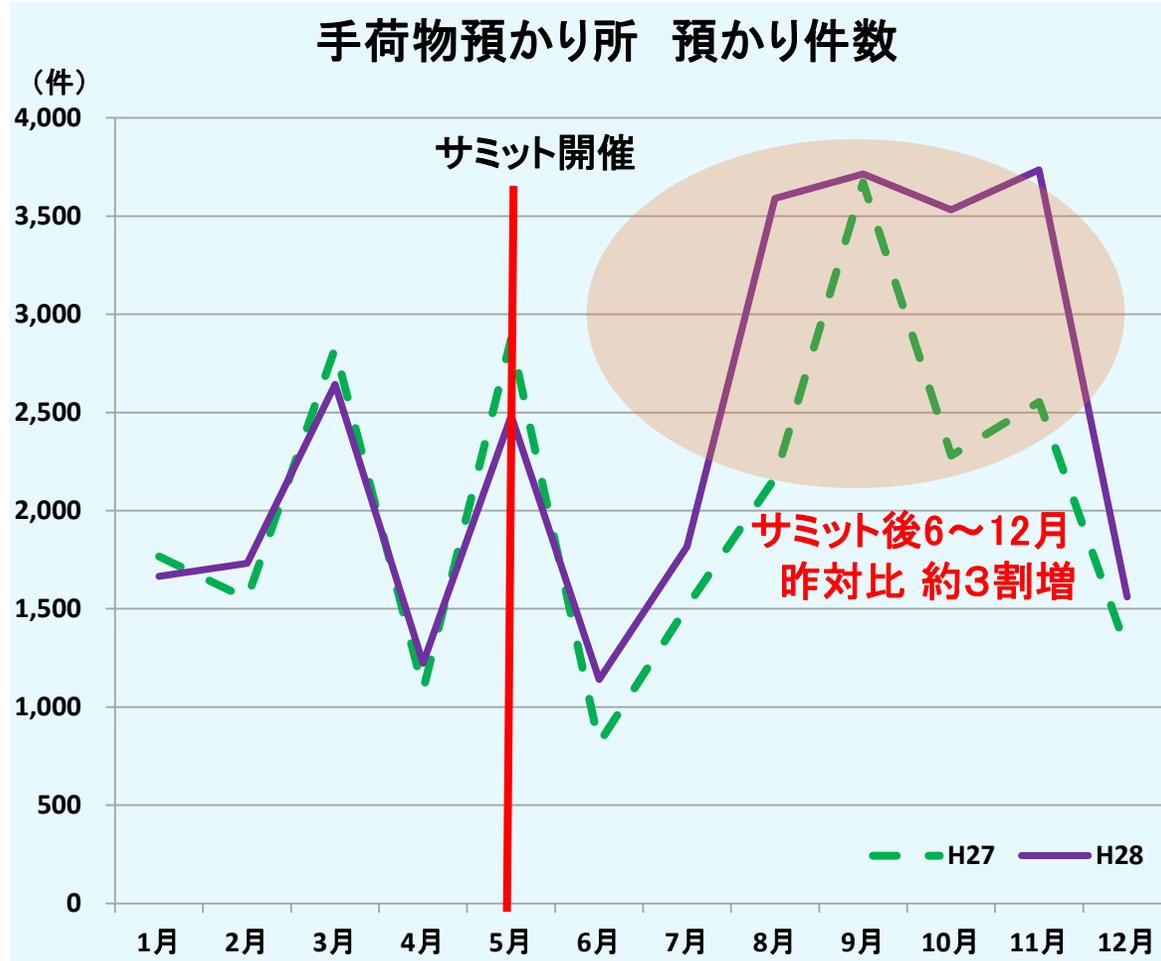
宇治駐車場ではサミット後、特に6~8月までが増加している。
バスも増加しているが、9~12月がよりさらに増加している。
車は比較的反応が出やすく、団体ツアーは参加するまでにタイムラグがあることが推測される。

交通③



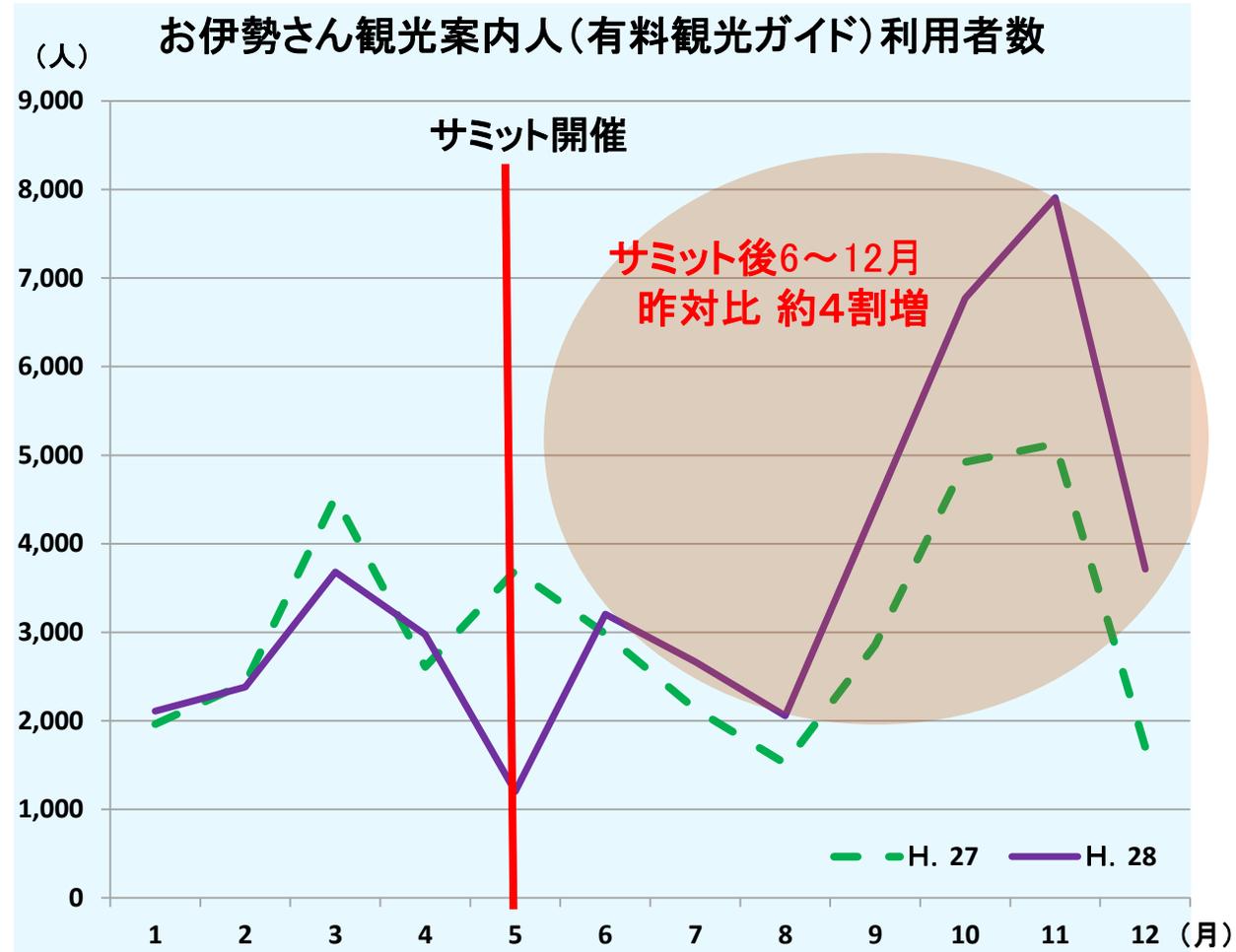
サミット後CANばすの乗車人数が伸びている。
サミット後、伊勢市駅観光案内所の案内件数が増加。

交通④



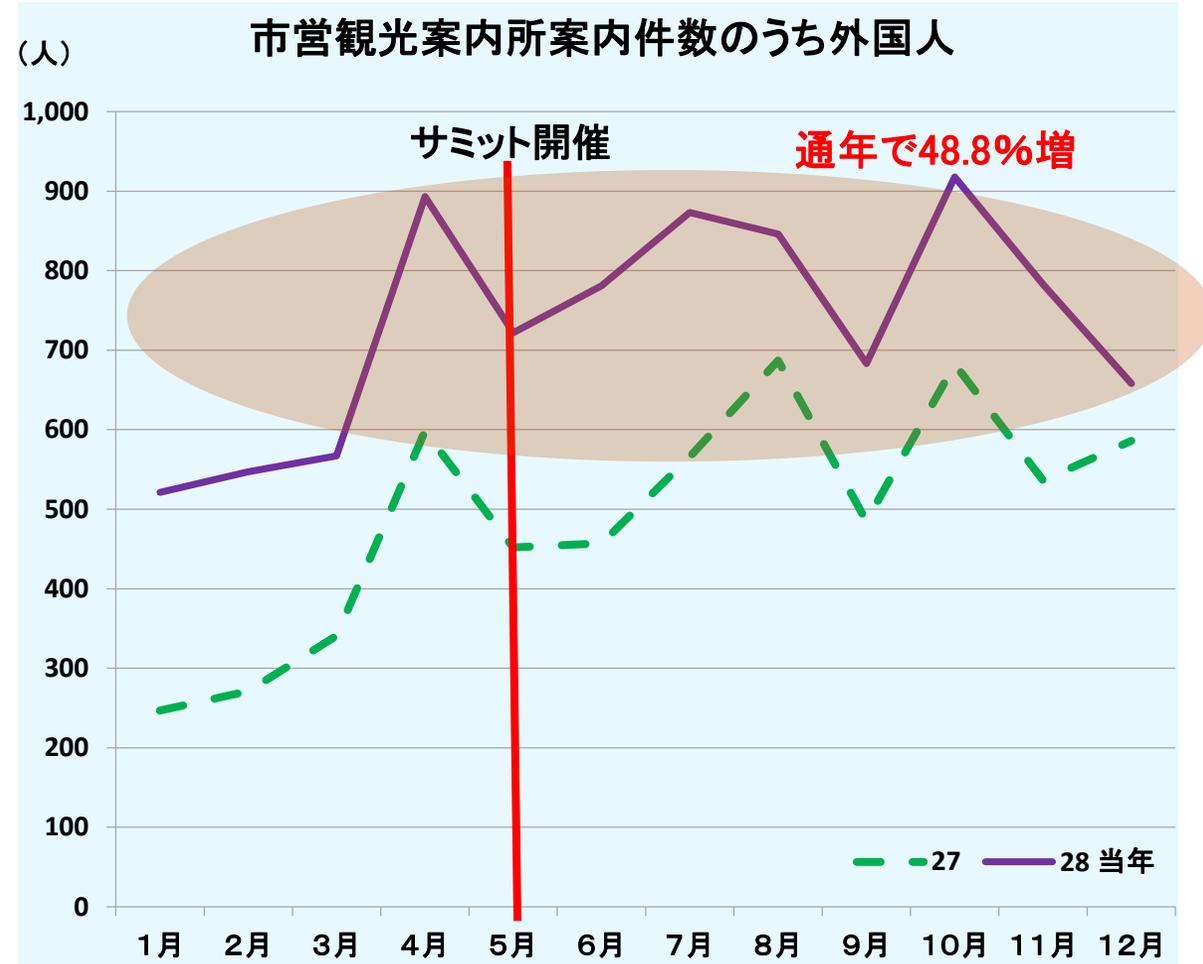
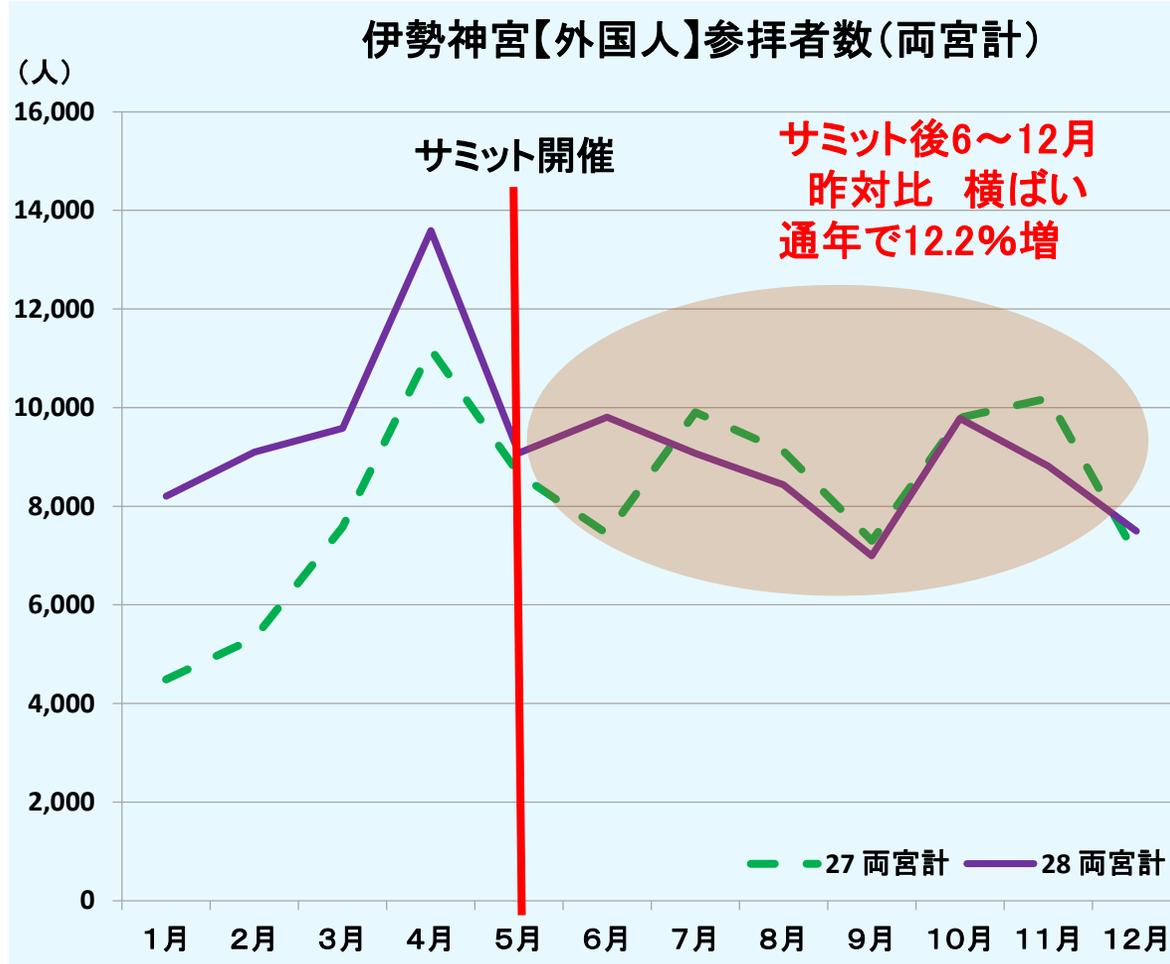
伊勢市駅手荷物預かり所の預かり件数やホテルへの配送件数がサミット後増加。

その他



お伊勢さん観光案内人(有料観光ガイド)の利用者数がサミット後大幅に伸びている。

外国人



観光案内所を訪れる外国人観光客が増加している理由として、FITの増加の影響があると考えられる。